

令和元年度 第 4 回理事会 議事録

1. 日 時：令和 2 年 2 月 1 日 13:00～14:50
2. 場 所：青森市民病院 3F 大会議室
青森市勝田 1 丁目 14-20 Tel:017-734-2171
3. 出席者：齋藤浩治、石山雅大、三上英子、太田孝雄、野坂知加、十文字礼子、佐々木久、山本沙織、番場隆彦、三橋淳治、丸光夫、吉岡治彦、津田昭子、坂牛省二、成田拓道（田代理事代理）
4. 欠席者：柴田絵里子、吉田泰憲、田代博美、高橋智代

定款第 5 章第 32 条及び諸規定により、議長に齋藤会長があたり、書記に十文字理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1. 第 3 回理事会議事録報告
齋藤会長より、配布資料「第 3 回理事会議事録」に基づき報告があった。
議事録の内容について了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。
2. 学術部経過報告
石山学術部長より、今年度の生物化学分析部門研修会は、令和 2 年 5 月に開催予定であるとの報告があった。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。
3. 公益部経過報告
三上公益部長より、来年度の高校生心電図検診について医師会から依頼があった。派遣技師について各支部の協力と調整をお願いしたい。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。
4. 渉外部経過報告
太田渉外部長より、令和元年度災害派遣技師研修会（日臨技主催）に吉田理事が参加したとの報告があった。

吉田理事欠席のため齋藤会長より、配布資料「令和元年度災害派遣技師研修会への参加報告」に基づき説明があった。

青臨技としても災害対策に関する研修会を開催する必要があるので、渉外部を中心に検討していただきたいとの要望があった。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

5. 事務局経過報告

野坂事務局長より、配布資料に基づいて経過報告と今後の予定について説明があった。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

6. 日臨技全国幹事連絡会議報告

齋藤会長より、配布資料に基づき、令和2年度事業計画（案）について説明があった。

- ① 日臨技の組織強化
- ② 養成校教育カリキュラムの見直しにあわせた臨地実習指導者講習会の開催
- ③ タスク・シフト／シェアについての厚労省指定講習会開催の検討 など

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

7. その他

齋藤会長より、配布資料「青臨技代表者会議」に基づき説明があった。

今後の予定

- 4月12日 初級・職能開発講習会（青森市）
- 4月25～26日 第69回日本学検査学会（仙台市）
- 6月6～7日 青臨技総会・青森県医学検査学会（弘前市）
- 10月17～18日 北日本医学検査学会（盛岡市）

検討案件として以下の説明を行い、各施設の代表者に協力を求めた。

- 青臨技からの文書発送について、郵便発送の経費節約と事務局の負担軽減を図り、日臨技のシステムを利用したメール配信をする方向としたい。青臨技ではアドレスが未登録の会員へ登録していただくようアナウンスすることとした。
- 学術部門長や精度管理委員がなかなか決まらない現状である。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

【議題】

1. 第 47 回 青森県医学検査学会の進捗状況について

山本理事より、第 47 回青森県医学検査学会の進捗状況について説明があった。
会場は 1 会場とし、演題数は 20 題を予定している。近日中に会場との打ち合わせを行い、予算を作成する。
医師会医師検査技師卒後研究研修会の同時開催が可能か意見を伺いたい。

理事に諮ったところ、時間等の問題から、医師会医師検査技師卒後研究研修会は改めて開催日時を検討することとなった。

齋藤会長より、演題登録について、パワーポイントのスライドのサイズを統一したほうがいいのではないかと意見があった。

理事に諮ったところ、演題登録には日臨技のシステムを使用していることから、日臨技にあわせてサイズは標準の 4:3 がいいのではないかと意見があった。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

2. その他

1) 齋藤会長より、以下について説明があった。

- ① 都道府県技師会リーダー育成研修会の開催（今年度内）
- ② 2020 年 野球肘についての研修会開催と検診
- ③ 2021 年 9 月予定 日本超音波医学会東北地方学術集会開催
- ④ 日臨技理事の推薦について
- ⑤ 次期青臨技理事について

2021 年日本超音波医学会東北地方学術集会の開催にあたり、技師会に協力の要請がきている。青臨技として協力したい。

日臨技理事候補者として青臨技会長を選出する。2020～2021 年の次期青臨技理事は、定款の規定内での 18 人を確保したい。また、業務内容を整理しながら役割分担を行い、個々の業務軽減を図りたい。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

2) 石山学術部門長より、「青臨技会誌投稿規定」について、日臨技と青臨技の投稿規定に若干の相違があり、日臨技にあわせて改定していききたいとの意見があった。

吉岡理事より、査読をするなど論文審査の項目を設けた方がいいのではないかとの意見があった。

齋藤会長より、石山学術部長と吉岡理事とで投稿規定の改定を進めていただきたいとの要望があった。

医学文献の検索・閲覧等に関する Web サイトには登録が必要になるが、他の技師会ではどのようにしているか問い合わせをすることになった。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

- 3) 野坂事務局長より、奨励賞の公募にあたり、各支部長より提出していただき、青臨技事務局へ連絡をお願いしたい。

理事に了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長 印

幹事 印
印